

第2章 調査の概要

本年度の5回の調査結果を次の各表に示している。また、2002(平成14)年度以前の調査結果との比較も示している。表7-1から7-5及び図2-1から2-4は2つの調査票の共通質問Q1についての集計結果である。

Q1. [回答票1]あなたは、覚せい剤を使用することについてどのように考えていますか。あなたの考えにあてはまるものをこの中から1つだけ選んでください。

- 1 (ア) どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない
- 2 (イ) 心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない
- 3 (ウ) 他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である
- 4 その他()
- 5 わからない

- ・表7-1 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性別・実数)
- ・表7-2 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性別・割合%)
- ・表7-3 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性年齢別・割合%)
- ・表7-4 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方
(男性20-29の回答割合の区間推定:信頼区間95%)
- ・表7-5 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方の2003年の5回の調査結果と
2001年・20002年の調査結果と比較
- ・図2-1 Q1の回答割合(男性年齢別・調査票A)
- ・図2-2 Q1の回答割合(女性年齢別・調査票A)
- ・図2-3 Q1の回答割合(男性年齢別・調査票B)
- ・図2-4 Q1の回答割合(女性年齢別・調査票B)

回答者の答え方が各回で均一であるかどうかを見るために、A、B双方の調査票にこの質問を入れている。表7-1と7-2を見ると、各回で回答に大きな違いはない。つまり、標本として同質とみなしても差し支えないと考える。表7-3と図2-1から2-4によると、調査票AとBとで性・年齢別に見ても大きな差は無いように思える。20代男性の「心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない」と「他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である」の回答比率が2つの調査票でかなり異なるように見えるかもしれないが、表7-4に示すように、信頼区間95%で考えると2つの調査票の回答比率は同じであることが分かる。表7-5には過去の調査との比較を示している。「どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない」を選択する割合は95.4%から97.7%の間の値をとっており、考え方は変化していないと考える。

表7-1 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性別・実数)

調査票A(第1回：8月、第3回：10月)、調査票B(第2回：9月、第4回：11月、第5回：12月)共通質問

Q1:あなたは、覚せい剤を使用することについてどのように考えていますか。あなたの考えにあてはまるものをこの中から1つだけ選んでください。

調査回	性別	総数	どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない	心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない	他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である	その他	分からない
第1回	男性	632	606	12	7	3	4
	女性	740	727	3	2	1	7
	総数	1372	1333	15	9	4	11
第2回	男性	616	598	5	10	0	3
	女性	769	754	2	5	1	7
	総数	1385	1352	7	15	1	10
第3回	男性	662	629	10	13	1	9
	女性	755	740	2	4	0	9
	総数	1417	1369	12	17	1	18
第4回	男性	663	645	7	5	2	4
	女性	751	737	2	3	1	8
	総数	1414	1382	9	8	3	12
第5回	男性	609	586	9	10	0	4
	女性	746	726	8	7	1	4
	総数	1355	1312	17	17	1	8

表7-2 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性別・割合%)

調査票A(第1回：8月、第3回：10月)、調査票B(第2回：9月、第4回：11月、第5回：12月)共通質問

Q1:あなたは、覚せい剤を使用することについてどのように考えていますか。あなたの考えにあてはまるものをこの中から1つだけ選んでください。

調査回	性別	総数	どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない	心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない	他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である	その他	分からない
第1回	男性	632	95.89	1.90	1.11	0.47	0.63
	女性	740	98.24	0.41	0.27	0.14	0.95
	総数	1372	97.16	1.09	0.66	0.29	0.80
第2回	男性	616	97.08	0.81	1.62	0.00	0.49
	女性	769	98.05	0.26	0.65	0.13	0.91
	総数	1385	97.62	0.51	1.08	0.07	0.72
第3回	男性	662	95.02	1.51	1.96	0.15	1.36
	女性	755	98.01	0.26	0.53	0.00	1.19
	総数	1417	96.61	0.85	1.20	0.07	1.27
第4回	男性	663	97.29	1.06	0.75	0.30	0.60
	女性	751	98.14	0.27	0.40	0.13	1.07
	総数	1414	97.74	0.64	0.57	0.21	0.85
第5回	男性	609	96.22	1.48	1.64	0.00	0.66
	女性	746	97.32	1.07	0.94	0.13	0.54
	総数	1355	96.83	1.25	1.25	0.07	0.59

表7-3 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(性年齢別・割合%)

調査票A(第1回：8月、第3回：10月)、調査票B(第2回：9月、第4回：11月、第5回：12月)共通質問

Q1:あなたは、覚せい剤を使用することについてどのように考えていますか。あなたの考えにあてはまるものをこの中から1つだけ選んでください。

調査回	性別	年齢	どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない	心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない	他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である	その他	分からない
調査票A 第1回と 第3回の 合計	男性	20-29	89.61	5.19	3.25	0.00	1.95
		30-39	94.74	2.02	2.83	0.40	0.00
		40-49	96.00	2.50	1.00	0.00	0.50
		50-59	96.82	0.35	1.41	0.35	1.06
		60-	96.83	0.73	0.49	0.49	1.46
	女性	20-29	95.73	1.22	2.44	0.00	0.61
		30-39	98.64	0.68	0.68	0.00	0.00
		40-49	99.64	0.00	0.00	0.00	0.36
		50-59	99.39	0.30	0.00	0.00	0.30
		60-	96.74	0.00	0.00	0.23	3.02
調査票B 第2回と 第4回と 第5回の 合計	男性	20-29	90.21	2.98	5.53	0.00	1.28
		30-39	96.01	1.71	1.71	0.00	0.57
		40-49	98.74	0.31	0.63	0.31	0.00
		50-59	97.57	1.62	0.81	0.00	0.00
		60-	98.53	0.16	0.16	0.16	0.98
	女性	20-29	93.73	2.35	3.14	0.00	0.78
		30-39	99.31	0.23	0.46	0.00	0.00
		40-49	98.86	0.23	0.46	0.23	0.23
		50-59	98.59	0.20	0.20	0.20	0.81
		60-	97.19	0.47	0.31	0.16	1.88

表7-4 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方(男性20-29の回答割合の区間推定:信頼区間95%)

	男性 年齢		どのような理由であれ、 絶対に使うべきでない し、許されることではない	心や体への害がないな ら、1回くらい使ってもか まわない	他人に迷惑をかけていな いので、乱用するかどう かは個人の自由である
調査票A	20-29	下限	84.79	1.69	0.45
		推定値	89.61	5.19	3.25
		上限	94.43	8.69	6.05
調査票B	20-29	下限	86.41	0.81	2.61
		推定値	90.21	2.98	5.53
		上限	94.01	5.15	8.45

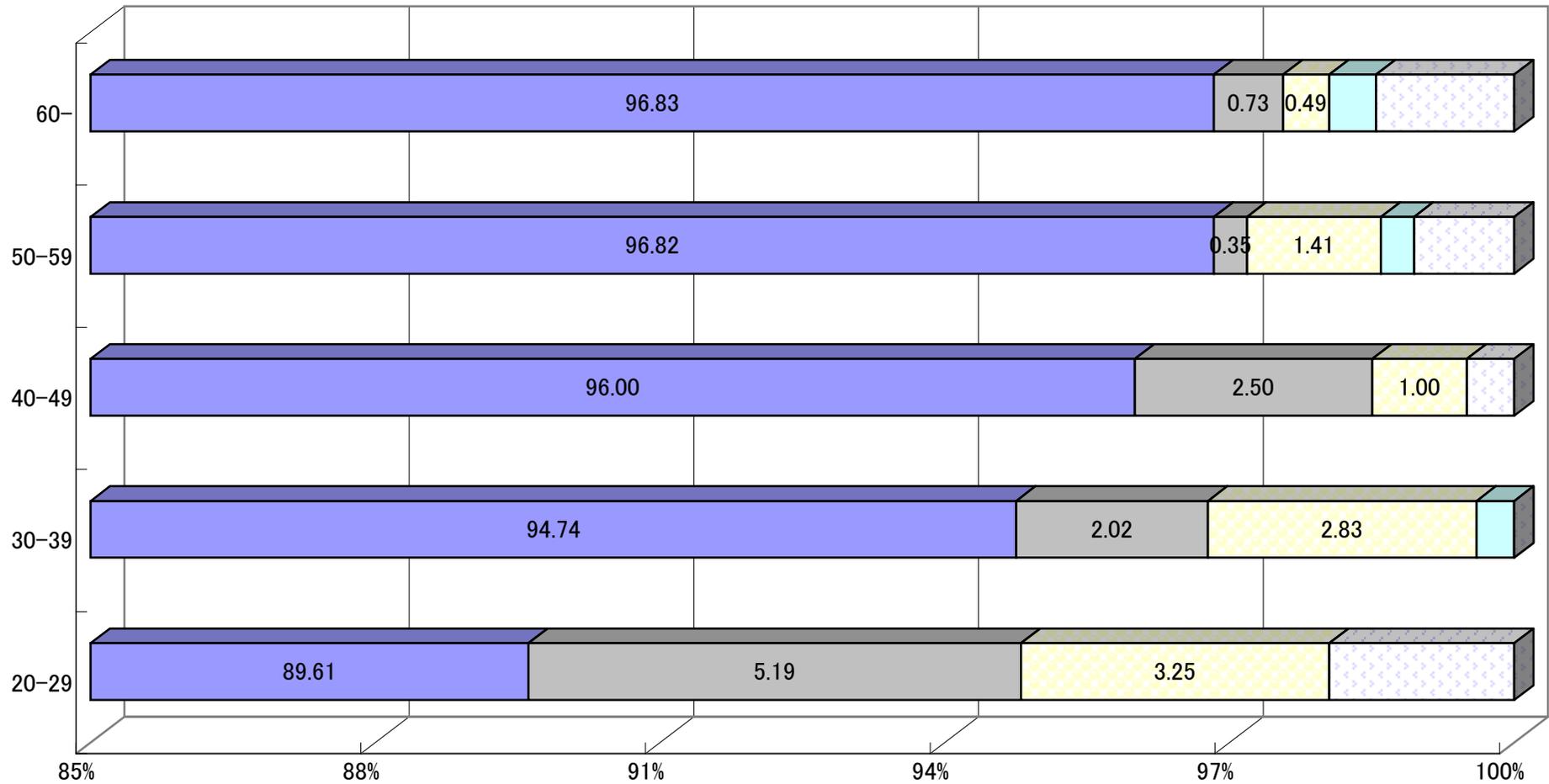
表7-5 調査票A、BのQ1 薬物乱用に対する考え方の2003年の5回の調査結果と1998年から2002年の調査結果と比較

調査票A(第1回:8月、第3回:10月)、調査票B(第2回:9月、第4回:11月、第5回:12月)、1998年から2002年共通質問

Q1:あなたは、覚せい剤を使用することについてどのように考えていますか。あなたの考えにあてはまるものをこの中から1つだけ選んでください。

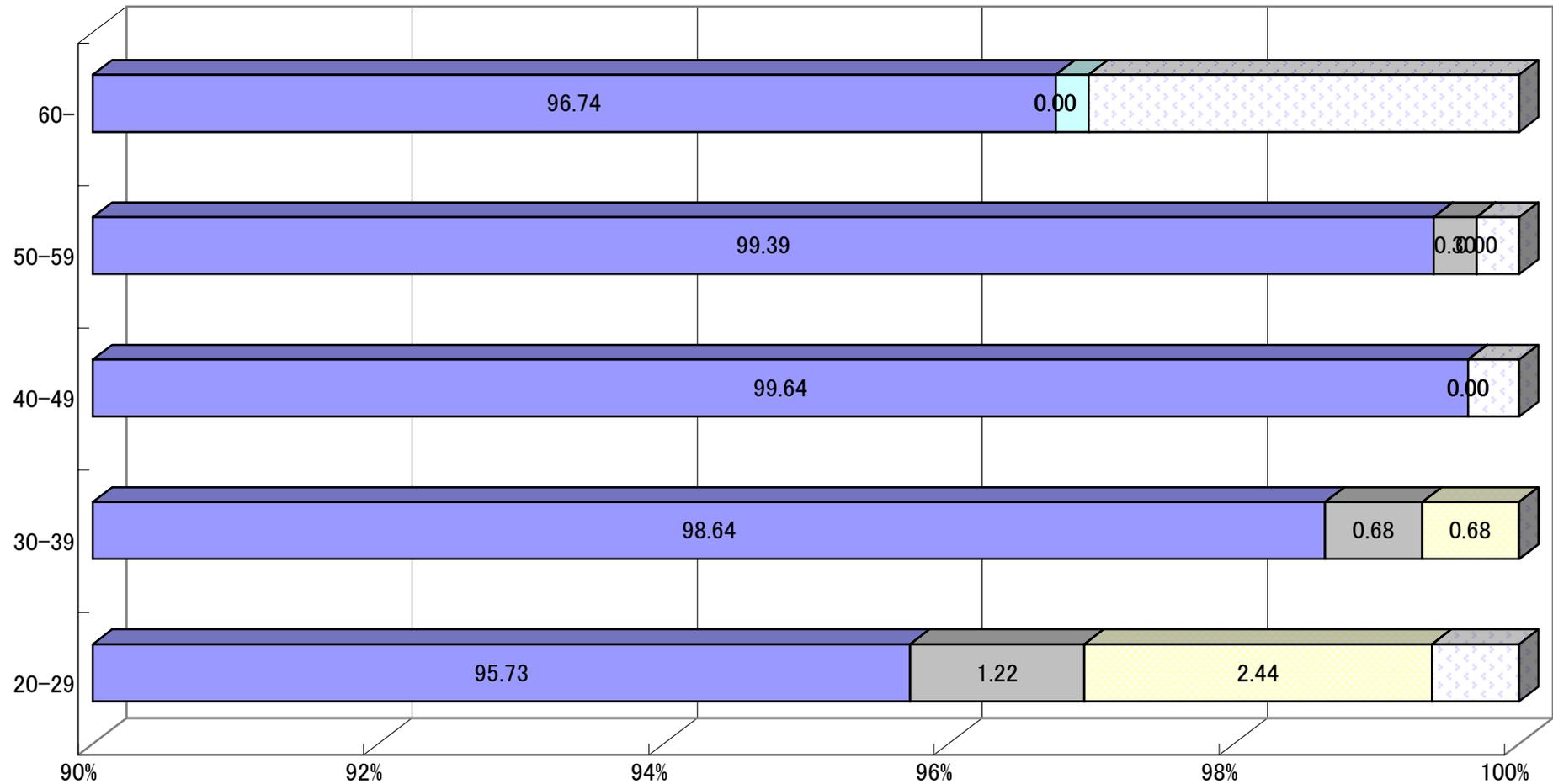
調査回	総数	どのような理由であれ、 絶対に使うべきでない し、許されることではない	心や体への害がないな ら、1回くらい使ってもか まわない	他人に迷惑をかけていな いので、乱用するかどう かは個人の自由である	その他	分からない
2003年 8月	1372	97.2	1.1	0.7	0.3	0.8
2003年 9月	1385	97.6	0.5	1.1	0.1	0.7
2003年10月	1417	96.6	0.9	1.2	0.1	1.3
2003年11月	1414	97.7	0.6	0.6	0.2	0.9
2003年12月	1355	96.8	1.3	1.3	0.1	0.6
1998年 9月	1419	95.4	1.1	1.6	0.1	1.8
1998年11月	1427	97.6	0.3	1.3	0.1	0.6
1999年 8月	1394	96.8	0.5	1.7	0.1	0.9
1999年 9月	1427	96.9	1.1	1.2	0.2	0.6
1999年12月	1341	97.2	0.4	1.0	0.1	1.2
2000年 8月	1413	97.0	0.4	1.8	0.0	0.8
2000年 9月	1432	96.2	0.8	1.4	0.1	1.5
2000年12月	1376	97.1	0.6	1.2	0.0	1.2
2001年12月	1367	96.9	1.2	1.0	0.1	0.9
2002年12月	1419	96.8	0.9	0.9	0.1	1.4

図2-1 Q1の回答割合(男性年齢別・調査票A)



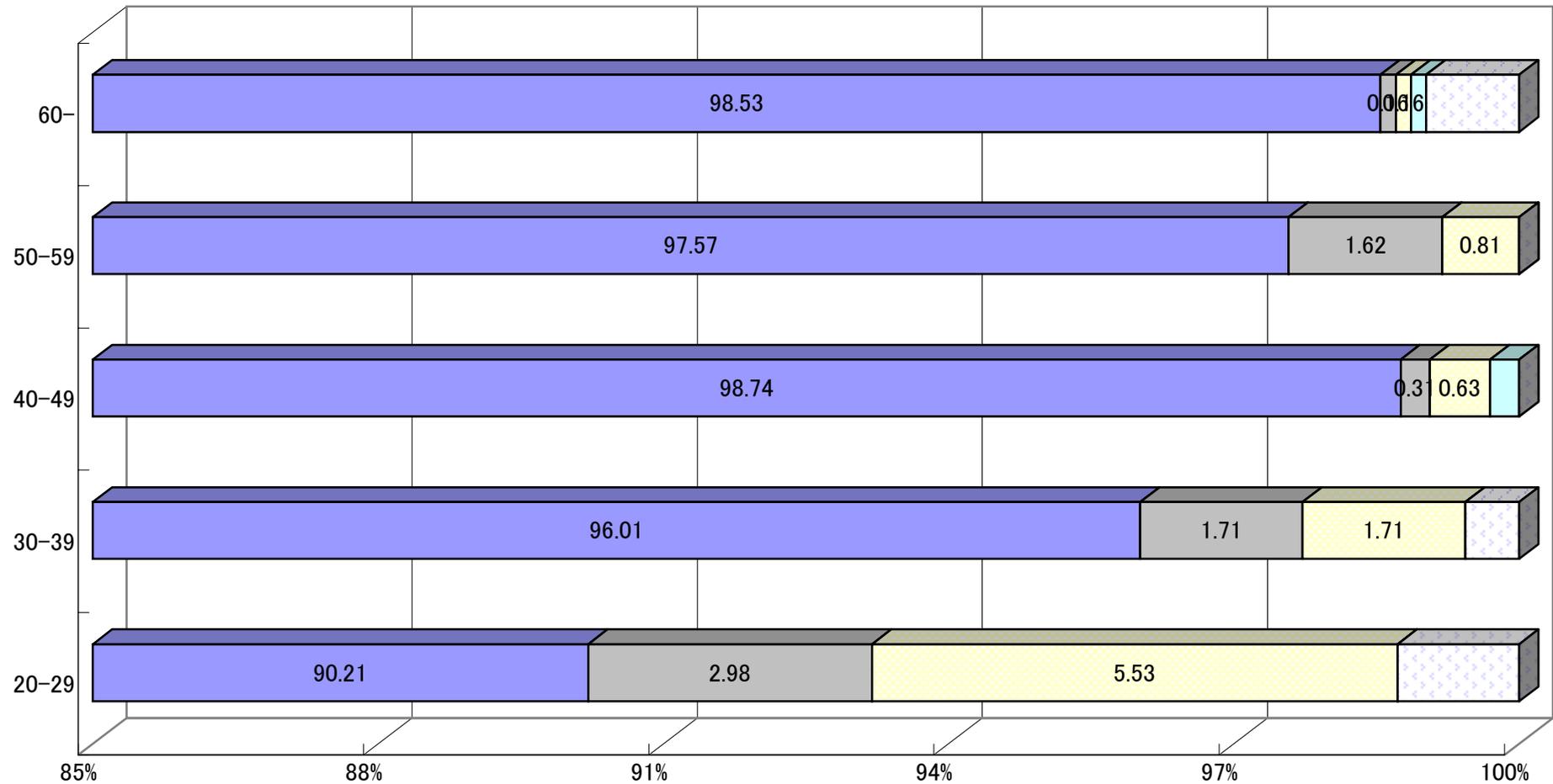
どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない
 心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない
 他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である
 その他
 分からない

図2-2 Q1の回答割合(女性年齢別・調査票A)



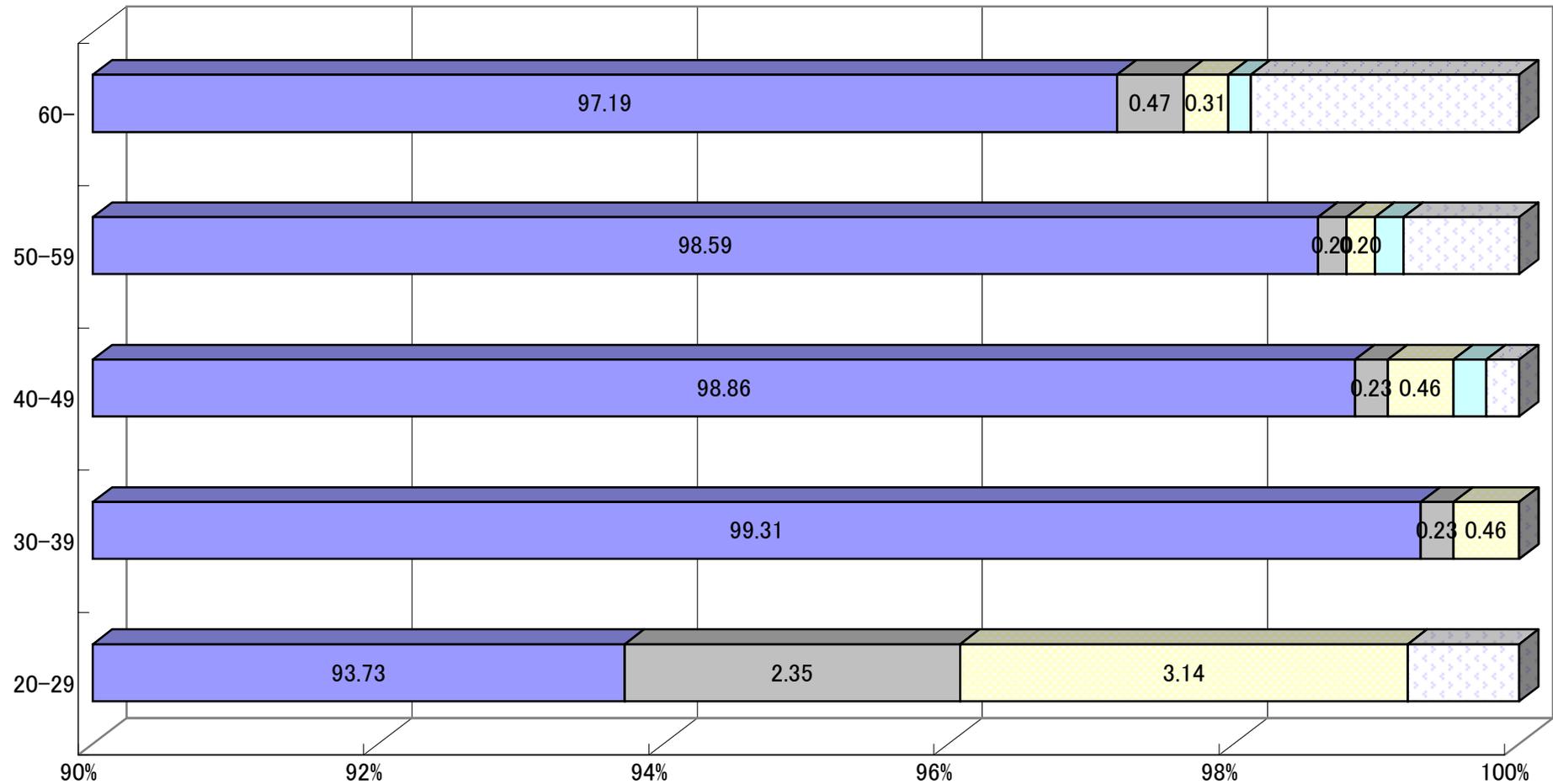
どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない
 心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない
 他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である
 その他
 分からない

図2-3 Q1の回答割合(男性年齢別・調査票B)



- どのような理由であれ、絶対に使うべきでないし、許されることではない
- 心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない
- 他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である
- その他
- 分からない

図2-4 Q1の回答割合(女性年齢別・調査票B)



- どのような理由であれ、絶対に使うべきでない、許されることではない
- 心や体への害がないなら、1回くらい使ってもかまわない
- 他人に迷惑をかけていないので、乱用するかどうかは個人の自由である
- その他
- 分からない

表9-4 調査票AのQ3 薬物使用勧誘に対する考え方の2003年の2回の調査結果と1999年から2000年の調査結果と比較

調査票A(第1回：8月、第3回：10月)、1999年から2000年共通質問

Q3：あなたは、覚せい剤などの薬物を使用することや購入することを誘われたり、勧められたことがありますか。

この中から、あなたの体験にあてはまるものを1つだけ選んでください。

調査回	総数	誘われたり、勧められた ことはない	購入を勧められたこと がある	使用を誘われたことが ある	答えたくない	分からない
2003年 8月	1372	96.2	1.2	2.0	0.3	0.3
2003年10月	1417	95.4	1.3	2.3	0.4	0.6
1999年 8月	1394	96.9	1.1	1.0	0.4	0.6
1999年 9月	1427	97.7	1.3	0.8	0.1	0.3
1999年12月	1341	97.6	0.9	0.8	0.1	0.5
2000年 8月	1413	97.2	1.1	1.2	0.3	0.3
2000年 9月	1432	96.9	1.1	1.3	0.3	0.5
2000年12月	1376	97.2	1.3	0.8	0.1	0.7

表9-5 調査票AのQ3 薬物使用勧誘に対する考え方の2003年の2回の調査と1999年から2000年の調査で「使用を誘われたことがある」と答えた者の信頼区間95%の区間推定

調査票A(第1回：8月、第3回：10月)、1999年から2000年共通質問

調査回	総数	下限	推定値	上限
2003年 8月	1372	1.2	2.0	2.7
2003年10月	1417	1.5	2.3	3.1
1999年 8月	1394	0.5	1.0	1.5
1999年 9月	1427	0.3	0.8	1.3
1999年12月	1341	0.3	0.8	1.3
2000年 8月	1413	0.6	1.2	1.8
2000年 9月	1432	0.7	1.3	1.9
2000年12月	1376	0.3	0.8	1.3